

# 沼田警察署協議会議事録

(令和5年度第2回定例会議)

開催日時	令和5年9月20日(水) 午後2時から午後4時40分までの間 視察 午後2時から午後3時までの間 会議 午後4時から午後4時40分までの間		
開催場所	視察 県警察本部 (通信指令課・交通管制センター) 会議 沼田警察署 大会議室		
出席者	委員 (定数9人)	宇敷会長 生方委員 大島委員 千明委員 山田委員 須藤委員 星野(敏)委員	計 7人
	警察	吉井署長 間瀬副署長 齋藤警務課長 本多生活安全課長 藤宮地域課長 船津刑事課長 田島交通課長 警務係員	計 8人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 挨拶概要</p> <p>(1) 会長挨拶          県警本部視察について、県警の職員が業務を遂行する姿を拝見でき、大変参考になった。前回の会議から今回までの間、沼田まつりや花火大会等のイベントが行われ、大過なく終えたと聞いている。引き続き御尽力を願いたい。</p> <p>(2) 署長挨拶          県警本部の視察をしていただいた。視察の感想を踏まえて御意見をいただきたい。各種雑踏警備を事故なく終えることができたのは、地域の皆様の協力があってこそであり、この場を借りてお礼申し上げる。</p> <p>2 概況説明事項 (説明者 署長)          管内及び県内の重点項目に的を絞った概況 (R5. 1～7月) について説明を行った。</p> <p>(1) 刑法犯認知・検挙状況          (2) 特殊詐欺発生状況          (3) 交通人身事故発生状況          (4) 山岳遭難発生状況          (5) 110番通報受理状況</p> <p>3 協議 (○～委員、●～署長等)</p> <p>(1) 諮問事項          「特殊詐欺被害防止対策」について、委員に諮問をしたところ、次の意見等がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特殊詐欺電話対策装置及び防犯機能付き電話を更に普及させる。</li> <li>○ 家族間で日頃から特殊詐欺について話し合う。</li> <li>○ 事前に合い言葉を決めておき、「金」の話となったら、必ず合い言葉を確認する。</li> <li>○ 合い言葉は、電話機付近に分かるようにメモで貼っておく。</li> <li>○ 各種媒体で広報しているようだが、高齢者はメディアをあまり確認しないと思う。高齢者に近い「民生委員」や「介護関係職」の方へ協力を依頼すれば、より効果的な啓発活動が期待できるのではないか。</li> </ul>			

- 特殊詐欺関連の電話は日中の発生が多いので、日中は留守番電話機能を活用し、子供達が帰宅してから解除して、一緒に留守番電話を確認するのがいいと思う。
- 特殊詐欺電話対策装置に対する助成金制度の周知を図る必要があるが、助成金の請求方法はどうしたらよいか知りたい。
- 自治体によって請求方法が異なっており、事前に請求書類を提出する自治体があれば、レシートを持参すると補助が受けられる自治体もある。予算にも限りがあるので、購入前に役場等へ問い合わせるのが良いと思われる。
- 高齢者だけでなく、幅広い世代に特殊詐欺被害の現状を知ってもらうことも被害防止に繋がると思われる。各市町村や地区ごとの防災訓練時などに講話やシミュレーション訓練の実施をしてはどうか。
- ※ なお、協議会としての答申は次回定例会にて実施する旨の回答がなされた。

(2) 意見、要望等

- 沼田市上沼須地内「大竹サイクル」付近の道路状況について、中央線が視認しにくい状態であり、「対向車両のはみ出し走行があって危険」と住民から意見があった。中央線の塗り直しなど検討してほしい。[要望]
- 現地を確認し、必要と認めれば警察及び道路管理者が対応する。
- 利根沼田地区における横断歩道等の路面標示塗り直し時期について。秋～冬にかけて塗り直している光景を見かけるが、冬季には除雪車が路面を削ぐように作業するので、春に行った方が良いのではないか。[意見]
- 確かに冬季の除雪作業で路面標示が削れてしまうので、関係部署に対して働き掛けたいと思う。

4 視察等の行事

令和5年9月20日午後2時から午後3時までの間、警察協議会委員6名が県警察本部の通信指令課、交通管制センター、警察展示室を視察した。

5 備考

次回協議会（第3回）の開催期日 令和5年12月上旬を予定